

第12回 輪島市新型コロナウイルス感染症対策本部会議結果

日 時：令和3年1月22日（金）15:00～

会 場：市役所3階 大会議室

出席者：梶市長（欠席）、坂口副市長、宮坂教育長（代理 茶花教育総務課長）、中山総務部長、山下企画振興部長（代理 上野企画課参事）、中山市民生活部長、田中健康福祉部長、田方産業部長、湊建設部長、定見門前総合支所長、野口建設部技監、富水教育部長（欠席）、坂口議会事務局長（代理 山田次長）、吉村上下水道局長、佐藤奥能登広域圏事務組合危機管理官（代理 平岡消防本部庶務課長）、福島輪島消防署長（代理 谷内田輪島消防署参事兼署長補佐）、岡本総務課長、出坂防災対策課長（代理 舛田防災対策課長補佐）、木下財政課長、紙谷健康推進課長、河崎市立輪島病院事務長 以上19名

【主な確認・決定事項等】

- 石川県の「感染拡大警報」の発出を受けて、輪島市においても改めて感染対策を徹底するよう確認を行った。
- 石川県の感染状況について、感染者数は右肩上がりで増え続け、1月第1週では年末年始の帰省などもあり122名と大きく増えている。1月第2週では少し減少しているが予断を許さない状況である。また、12月の第3週からカラオケ関連が4つ（計74人）と会食関連で3つ（計22人）のクラスターが発生している。このような状況を受け、石川県では、早期に県民に注意を呼びかけるため、全国共通の基準のうちステージⅡで独自の基準を設け感染拡大警報を発出した。【健康推進課】
- 感染予防の啓発については、①防災行政無線、②ライン・メールマガジン、③ケーブルテレビ、④yahoo! 防災、⑤ホームページの5つの手段により行っている。今回の石川県が発出した「感染拡大警報」を受けて、より強化した内容に変更することとする。【防災対策課】
- 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種（市民に対して実施するもの）について、早くて令和3年3月下旬から実施することを予定しており、高齢者から順次行う。国においては、令和3年8月までにすべての国民に対する接種を終了する予定としているが、ワクチンの供給状況により遅れる可能性もある。総務課、監理課、市立輪島病院など関係課と調整しながら準備を進めているが、かなりの事業規模となるため、全庁的な取組として協力をお願いしたい。【健康推進課】
- 厚生労働省のホームページに、「自費検査を提供する検査機関一覧」によりPCR検査を受検でき

る医療機関一覧が掲載されている。費用は15,000～33,000円程度で医療機関により異なる。近隣では公立穴水総合病院が対応している。【健康福祉部長】

○各職場における食事の際には、黙食を推奨し感染リスクの低減に努めていただきたい。【市立輪島病院】

○新しい生活様式の徹底に併せて、執務室における身の回りの消毒作業、定期的な換気を徹底し、感染リスクの低減に努めていただきたい。【総務課】